



SIHD

関西を代表する、開かれた新金融グループに相応しい、関西2府4県の形をモチーフとしたシンボルです。上へと伸びる縦のラインは、新金融グループの誕生によって関西エリアに様々なネットワークのつながりが広がっていくことを表現しています。ブランドカラーは水をイメージ。新金融グループの成長性や自由闊達な社風を象徴する澄んだ青色です。

経営理念

「幅広いご縁」と「進取の精神」を大切に、お客様のニーズに合ったサービスを提供し、地域の皆様に「愛される」金融グループを目指します。

経営方針

- ①人と人とのふれあいを大切に、誠実で親しみやすく、お客様から最も「信頼される」金融グループを創ります。
- ②情報収集と時代の先取りに励み、先進的で高品質なサービスの提供によって、地域での存在感が最も高い金融グループを創ります。
- ③健全な財務体質、高い収益力、経営効率の優位性を持つとともに、透明性の高い経営を行い、株主の信頼に応えます。
- ④産・学・官のネットワークを活用し、様々なマッチングを通して、「地域との共生」を進めます。
- ⑤法令やルールを厳守し、環境に配慮した企業活動を行うことによって、社会からの信頼向上に努めます。
- ⑥グループ行員に、自由闊達に能力を発揮し、また能力向上を図れる職場を提供するとともに、よき市民としての成長を支援していきます。

ごあいさつ 2

「地域の皆さまからのご支持No.1」を目指します 3

株主・投資家のみなさまへ 4

経営計画 5

トピックス 7

業績ハイライト

- 池田泉州ホールディングス 9・11
- 池田泉州銀行 9・12

プロフィール 13

店舗のご案内 14

CONTENTS

ごあいさつ

平素は池田泉州ホールディングスグループをお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

平成27年度中間期の業績につきまして、池田泉州ホールディングス(連結)の純利益は85億円と過去最高益を更新した前年を上回るペースで推移しております。

池田泉州銀行の預金残高は年間515億円、貸出金残高は年間447億円と、それぞれ順調に増加いたしました。特に、最も力を入れております地元中小企業向けの貸出は、755億円の増加となりました。

産学官の連携では、12月3日・4日の両日、『ビジネス・エンカレッジ・フェア2015 地域創生 ～関西から新たなチカラを～ 「しごと」を創る「ひと」が集まる「まち」をつくる』を開催いたしました。平成12年より続く当フェアの趣旨「地元関西の仕事の創造、競争力の強化のお役に立ちたい」との想いを継承するとともに、更に今年度は「地域」創生をメインテーマとし、産学官の出会いの場を設け、多面的なビジネスチャンス創出のお手伝いをいたしました。

「産官学金労言」の連携が求められるなか、10月より「地域」創生への新しい取組みのひとつとして、「金(金融)」と「言(メディア)」の連携により、地元企業を応援するラジオ番組「日本一明るい経済電波新聞」の提供も開始いたしました。

また、新たなサービスとしましては、11月より若年層専用サービス「U23 “0円(応援)” サービス」の取扱いを開始いたしました。ATM手数料の終日無料サービスにより、次世代を担う若者を応援してまいります。

私どもは、「地域第一主義」「お客さま第一主義」の理念を大切に、「関西No.1のリレーションシップ地域金融グループ」を目指して、「地域の皆さまからのご支持No.1」のご評価をいただけますよう、全力で取り組んでまいります。今後とも、変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成27年 12月

池田泉州ホールディングス 取締役社長
池田泉州銀行 取締役頭取

藤田 博久

